理 事 長 挨 拶

～私たちは、人と動物の健康、暮らしと環境を守る総合検査・試験受託機関です～

Contributing to "One World, One Health" by providing "One-Stop Services"

皆さま こんにちは、安全研理事長の濵岡隆文です。

私ども安全研は、昭和 49 年 10 月に設立され、40 年以上を経て培った技術力により、皆さまの信頼に支えられ事業を進めて参りましたが、平成 25 年４月の一般財団法人への転換を機に、受託体制の抜本的見直しを含め、皆さまの事業発展や暮らしを支えるべく新たな事業展開を強力に進めています。

～ 濵岡隆文（はまおか たかふみ）profile ～

平成 20 年４月 農研機構 動物衛生研究所 企画管理部長
平成 22 年４月 農研機構 動物衛生研究所 所長
平成 25 年４月 安全研入所 事業統括部長
平成 26 年６月 安全研 専務理事（代表理事）
平成 28 年６月より現職（代表理事）

その一つが、One Stop Service の推進です。安全研の幅広い技術力から、「安全研に相談すれば事足りる」と言って頂けるように努力いたします。新規の動物用医薬品等開発や薬事承認申請支援のコンサルタント事業はその一環であり、関連する試験の受託を含め、既に事業の大きな柱となっています。

二つめが、安全研の得意分野の事業推進です。幅広い安全研の事業の中で、極めて高い専門性と技術力が必要な、ウイルス安全性評価試験、家畜残留試験や、環境影響試験の中でも、ミツバチ幼虫毒性試験、生物応答を用いた排水管理手法（WET）試験などが挙げられ、国内で実施可能な数少ない試験機関として国・団体や民間の皆さまから多くのご相談を頂いています。

三つめは、臨床病理学検査、微生物学検査、抗体検査など検査業務の受託です。安全研は日本を含むアジア地域で唯一農林水産大臣の指定を受けた狂犬病抗体検査施設ですが、公益に資するとの観点から、それ以外の牛白血病抗体検査等の家畜生産現場から要望が強い各種検査についても積極的に受託を進めて参ります。

最後に、食品の安全や耐性菌問題への取り組みです。安全研は国等の各種事業として耐性菌に関する調査事業に数多く取り組んできました。農薬や医薬品の食品中への残留検査等も多くの実績があり、引き続き皆様の生活の向上に積極的に取り組んでまいります。

安全研は皆さまの事業の発展、暮らしや社会の発展のため、これからも変革を続けて参ります。 どうぞご期待ください。